

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公開番号】特開2005-131086(P2005-131086A)

【公開日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2005-020

【出願番号】特願2003-370282(P2003-370282)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件成立に基づいて、遊技者にとって有利な遊技状態とするか否かを示す所定の表示演出を表示する表示手段を備えた遊技機において、

遊技者による当該遊技機に対する特定動作を検出する動作検出手段と、

前記動作検出手段が特定動作を検出したときに、時短条件の成立/不成立に基づいて前記表示手段の表示演出を、大当り期待値の高い表示演出ほど時短表示され難くなるように決定する演出時短決定手段と、

前記演出時短決定手段の決定結果に基づいて表示演出を時短あるいは非時短で前記表示手段に表示させる表示制御手段と、

を備え、

前記表示演出は、始動条件が成立することに基づいて識別情報を変動表示し、その変動停止結果を表示することを含む変動表示演出であり、

前記表示手段は、前記変動表示演出を表示する識別情報変動表示手段であり、

始動条件成立に基づいて、前記識別情報変動表示手段に表示させるべき前記変動表示演出を決定し、この決定した変動表示演出の実行を前記表示制御手段に指示する主制御手段を備え、

前記表示制御手段は、前記主制御手段からの指示に基づいて、前記主制御手段で決定された前記変動表示演出を前記識別情報変動表示手段に表示させるように表示制御するものであり、

前記表示制御手段は前記演出時短決定手段を備えている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記主制御手段は、識別情報の変動表示における変動の態様を指示する変動パターンをコード化した変動パターン指令と、変動停止時の識別情報を示す停止識別情報指令とを前記表示制御手段に送信し、その後に、識別情報を停止させるタイミングを示す識別情報確定指令を所定のタイミングで前記表示制御手段に送信する構成を有し、

前記表示制御手段は、受信した変動パターン指令に対応した変動パターンを読み出し、この読み出した変動パターンに従った画像を前記表示手段に表示し、識別情報確定指令を

受信すると停止識別情報指令により指定された停止識別情報を確定表示する構成を有し、
さらに、前記動作検出手段からの動作検出信号が入力され、当該入力された動作検出信号を所定時間遅延させて出力する遅延手段と、
前記遅延手段からの出力信号と前記表示制御手段からの時短要求信号とが同時に入力されると、出力信号を前記主制御手段に出力する論理積手段とを備え、
前記主制御手段は、前記論理積手段からの出力信号を受けると前記表示制御手段に時短指令を出力し、
前記表示制御手段は、前記主制御手段から時短指令を受けると、実行中の変動表示演出を短縮表示する
ことを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項1に記載の遊技機において、
前記主制御手段は、識別情報の変動表示における変動の態様を指示する変動パターンをコード化した変動パターン指令と、変動停止時の識別情報を示す停止識別情報指令とを前記表示制御手段に送信し、その後に、識別情報を停止させるタイミングを示す識別情報確定指令を所定のタイミングで前記表示制御手段に送信する構成を有し、
前記表示制御手段は、受信した変動パターン指令に対応した変動パターンを読み出し、この読み出した変動パターンに従った画像を前記表示手段に表示し、識別情報確定指令を受信すると停止識別情報指令により指定された停止識別情報を確定表示する構成を有し、
前記動作検出手段からの動作検出信号が入力され、当該入力された動作検出信号を所定時間遅延させて前記主制御手段に出力する遅延手段を備え、
前記表示制御手段は、前記動作検出手段からの動作検出信号を受け、かつ、前記演出時短決定手段で時短と決定した場合に、前記主制御手段に時短要求信号を出力し、
前記主制御手段は、前記遅延手段からの出力信号と前記表示制御手段からの時短要求信号とが同時に入力されると、前記表示制御手段に時短指令を出力する論理積手段を備えている
ことを特徴とする遊技機。